

「知」のナビ事典 日本の鉄道

—鉄道趣味初心者からマニア・コレクターまで—

野口 武悟 編 A5・530頁 定価(本体9,250円+税) ISBN978-4-8169-2728-7 2018年7月刊行

- 鉄道写真・音響研究・時刻表などさまざまな鉄道趣味について、172項目の解説と書籍で案内する事典です。
- 各項目ごとに、歴史・背景、普及活動などに関する書籍5,410冊の情報を掲載。広く深く理解するとともに、ブックガイドとしても役立ちます。
- 「事項名索引」付き。

【収録項目例】

- 鉄道経営：小田急電鉄、近畿日本鉄道、京王電鉄、京成電鉄、京阪電気鉄道、京浜急行電鉄、相模鉄道、西武鉄道、東京急行電鉄、東武鉄道、名古屋鉄道、南海電気鉄道、西日本鉄道、阪急電鉄…
- 車両：グリーン車、車掌車、食堂車、展望(客)車、ジョイフルトレイン、ドクターイエロー…
- 蒸気機関車：蒸気機関車(汽車)、気動車(ディーゼルカー)…
- 鉄道：鉱山鉄道、山岳鉄道、軽便鉄道、森林鉄道、登山鉄道、アプト(式)鉄道、鋼索鉄道(ケーブルカー等)…
- 駅：地下鉄の駅、駅ナカ、駅空間、駅舎、駅弁、駅名…
- 鉄道技術：都市交通、自動改札機、ICカード、マルス(MARS)…

■ 編者プロフィール ■

野口 武悟 のぐち・たけのり

専修大学文学部教授。国鉄(現JR東日本)東北本線の車両基地の隣に育ち、鉄道マンになるのが幼い頃の夢であった。現在も愛読書は“時刻表”と公言する鉄道ファンである。専修大学鉄道研究会の顧問を務め学生達と熱い鉄道談義を繰り広げている。

リニアモーターカー

内容見本

【概要】一般的な電動機(モーター)と異なり軸のない電動機(リニアモーター)により駆動する車両のことであり、電車の一種である。現在建設が進められている中央新幹線(品川～名古屋)では磁気浮上式のリニアモーターカーが採用されることになっている。磁気浮上式とは、磁力の反発力を利用して車両を軌道から浮かせて進行する方式のことである。この方式は、すでに愛知高速交通東部丘陵線で導入されている。

中央新幹線をめぐっては 時速500キロの営業速度(品川～名古屋を最

◇環境にやさしいリニアモーターを用いた新交通システム 饗庭真 著 金沢 北國新聞社出版局 2006.11 206p 19cm 文献あり 1429円
① 4-8330-1500-5

【目次】 乗り物としての価値、なぜ浮上式なのか、実用的な浮上(上・下)案内(左・右)方式、新交通システム、金沢の新交通システム、推進方式、非接触集電で車両側内電源を得る方法、新交通システムの経費、磁気浮上、磁気推進鉄道システムの安全性、鉄道で定めなければならないこと、金沢都市圏リニアモーターカー計画の実際、リニアモーターエレベーター、無限軌道式リニアモーターカー、空飛ぶリニアモーター飛行体；海を渡る電磁推進船(EMT、Electro-Magnetic Thruster)、水陸両用列車マリン・エクスプレス

◇超電導リニアの謎を解く 村上雅人、小林忍 著 新潟 シーアンドアール研究所 2015.3 143p 19cm SOPERサイエンス 索引あり 1400円 ① 978-4-86354-165-8

【目次】 1 超電導が生み出す浮上走行の仕組み(「浮いて走る」夢の超特急！、磁石が生み出す脅威の力 ほか)、2 浮上する夢の乗り物への挑戦(浮上する乗り物の開発；列車をどうやって浮かすのか？ ほか)、3 電気抵抗ゼロが可能にした超電導磁石(「極低温」における超電導の発見；オンネスの夢「超強力磁石」ほか)、4 高速走行を支える最新技術(ブレーキをどうするのか？；空気抵抗との戦い ほか)、5 超電導リニアの可能性と未来(高い温度で超電導になる物質の発見；バルク超電導浮上 ほか)

■既刊

「知」のナビ事典 全国霊場・観音めぐり 日外アソシエーツ 編 A5・520頁 定価(本体9,250円+税) ISBN978-4-8169-2647-1 2017.3刊

「知」のナビ事典 日本の伝統芸能 日外アソシエーツ 編 A5・410頁 定価(本体9,250円+税) ISBN978-4-8169-2663-1 2017.6刊

2018.6

お問い合わせは… 日外アソシエーツ 営業局

TEL.03-3763-5241(代) FAX.03-3764-0845
〒140-0013 東京都品川区南大井6-16-16 <http://www.nichigai.co.jp/>

■貴店名

注文書

「知」のナビ事典 日本の鉄道

—鉄道趣味初心者からマニア・コレクターまで—

定価(本体9,250円+税) ISBN978-4-8169-2728-7

冊



9784816927287